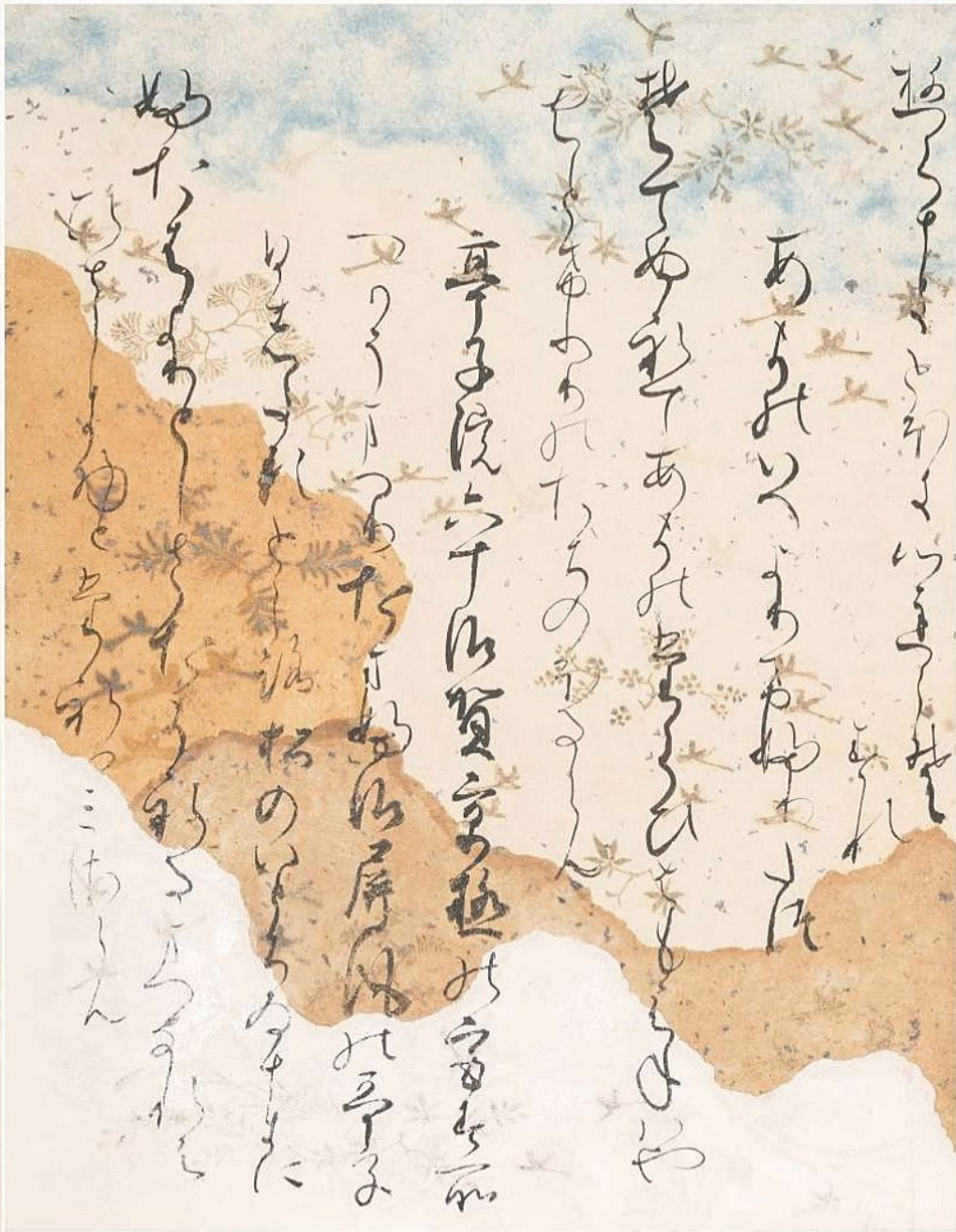


春季特別展

うつくしきかな

平安の美と
王朝文化への
あこがれ

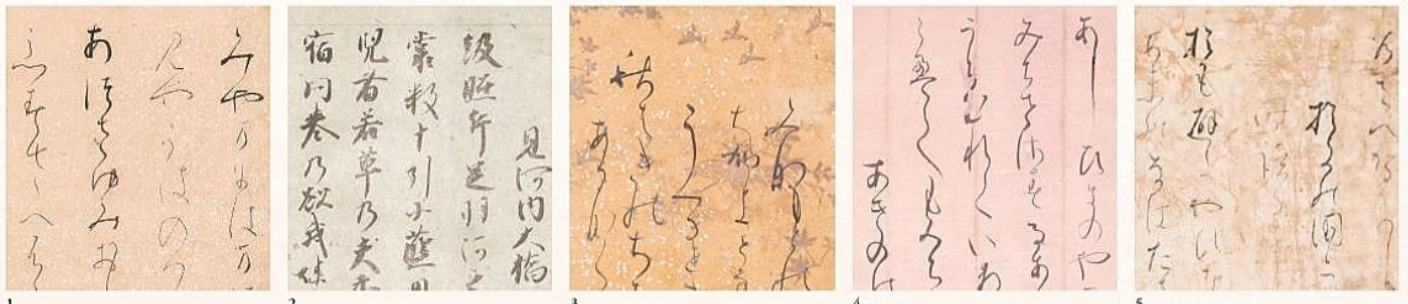
Timeless Beauty
Kana Calligraphy and Heian Court Art



2025 3.15 sat - 6.8 sun
MIHO MUSEUM

古筆の名帖「ひぐらし帖」公開

MIHO MUSEUM



1 高野切・第一種(部分) 伝 紀貫之筆 ひぐらし帖収載 平安時代
 2 藍紙本万葉集切(部分) 伝 藤原公任筆 ひぐらし帖収載 平安時代
 3 石山切・貫之集下(部分) 伝 藤原定信筆 ひぐらし帖収載 平安時代
 4 貫之集切(部分) 伝 藤原行成筆 ひぐらし帖収載 平安時代
 5 卷子本古今集(部分) 伝 藤原頼朝筆 ひぐらし帖収載 平安時代

6 伊勢物語四色紙 第五十段・鳥の子 伝 俊成筆 江戶時代
 7 球形香炉 中国・唐時代
 8 乾山色絵和歌陶板 江戸時代
 9 重美 楯扇 室町時代
 10 重文 鳥獣人物戯画断簡 甲巻 平安時代
 11 重美 伎楽面(迦楼羅) 奈良時代 *会期中一部展示替えあり

古来よりわが国は大陸文化に倣い、仏教や律令を取り入れて発展してきました。遣唐使を停止した後も、大陸との交流を続けながら和様化の道を歩み、日本独特の情緒を表すひらがなを誕生させ、日本の美意識の代名詞ともいえる王朝文化が花ひらきました。この文化は武家が台頭する世を迎えて影を落としますが、絶えることなく受け継がれ、再び太平の世の到来によって憧れへと変容しました。

本展では、MIHO MUSEUM所蔵の『ひぐらし帖』を当館で初めて公開します。『ひぐらし帖』は近代数寄者であった吉田丹左衛門によって、元は手鑑としてつくられたものです。その後、安田善次郎に愛蔵された同帖は、株式会社鉄道工業の社長を務めた菅原通済(一八九四—一九八〇)の手に渡

り、亡妻の十三回忌に合わせて氏の所蔵する歌切とともに再編し、軸装して『ひぐらし帖』となしたのです。古筆切の最高峰とも謳われる「高野切」や、料紙に金銀泥で花鳥文や草花文を描いた「梅尾切」、平安の雅を体現したかのような「石山切」など、名だたる能筆が五・七・五・七・七のみそひとともに因んで三十一幅収載されています。この『ひぐらし帖』に、MIHO MUSEUM所蔵の工芸品や仏教美術、琳派の源氏物語図屏風、歌仙絵など、平安の貴族文化の誕生から桃山初期に興る王朝文化への憧れがこめられた作品を織り交ぜて展覧いたします。

今なお現代に残る都人の洗練された美の息吹、風流(みやび)に思いを馳せていただければ幸いです。

うつくしきかな

平安の美と王朝文化へのあこがれ



- 講演会
 「古筆の魅力について」
 2025年4月20日⑩ 13:30-15:00
 講師 | 名見耶 明(筆の里公房 副館長)
 定員 | 100名 参加費 | 無料
 場所 | 南館レクチャーホール
 *予約不要。当日美術館等受付にて整理券配布
- 美徳品とともに楽しむ演奏会 要予約
 雅楽演奏「平安の美 宮中音楽の世界」
 2025年4月5日④ 13:30-15:00 (演奏とお話)
 出演 | 久恒 壯太郎、増山 誠一、小山 貴紀
 (宮内庁式部職楽部)
 定員 | 100名 参加費 | 2000円
 場所 | 南館レクチャーホール

- ワークショップ 要予約
 王朝継ぎ紙 うつくしき料紙をつくるう
 2025年3月23日⑥、4月12日④、5月11日⑥ 13:00-15:00
 講師 | 近藤 陽子(ほか(王朝継ぎ紙研究会))
 定員 | 20名 参加費 | 2200円 場所 | 北館回廊
- うつくしきかなを綴ろう—平安の仮名
 ① 対象 | 高校生以上、書道経験者
 2025年5月24日④ 11:00-14:00-
 講師 | 高木 厚人(大東文化大学名誉教授) 定員 | 20名(予定)
 参加費 | 2000円(予定) 場所 | 北館回廊
 ② 対象 | 小学校高学年以上
 2025年4月13日⑥、4月27日⑥ 10:30-14:00-
 講師 | 西口 青咲(書家)
 定員 | 10名 参加費 | 500円(予定) 場所 | 北館回廊

*申し込み方法など詳細は当館ホームページをご覧ください。なお、参加には別途入館料が必要となります

開館時間 | 10:00-17:00 (入館は16:00まで)
 休館日 | 月曜日、5月7日(5月5日、5月6日は開館)
 入館料 | 一般1300円、高・大生1000円、中学生以下 無料
 *当館HPよりオンラインチケットでも購入可能
 主催 | MIHO MUSEUM、**京都新聞**
 後援 | 滋賀県、滋賀県教育委員会、NHK大津放送局、BBCびわ湖放送、エフエム京都、帝産湖南交通



2025年度夏季特別展
 伝説の漆匠 佐野長寛
 2025年
 7月12日①—8月24日⑥
 佐野長寛像(部分) 西村宗三郎筆
 江戸時代 安政3年(1856) 個人蔵



MIHO MUSEUM
 〒529-1814 滋賀県甲賀市信楽町田代桃谷300
 Tel.0748-82-3411 <https://www.miho.jp/>